

次期千葉県環境基本計画の概要図

第1章 計画の基本的事項

○計画策定の趣旨 ○計画の位置付け ○計画期間：平成31（2019）年度から40（2028）年度までの10年間 ○計画の構成

第2章 計画の目標

環境問題等に対する基本認識

- 1 持続可能な社会に向けた環境・経済・社会的課題の同時解決
※環境・経済・社会的課題が複雑に絡み合っている状況では、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を活用して、特定の施策が複数の異なる課題を解決するよう、分野横断的に施策を展開することが重要
- 2 地球温暖化 3 循環型社会 4 自然環境 5 生活環境 6 環境を守り育てる人・ネットワーク

目指す将来の姿

みんなでつくる『恵み豊かで持続可能な千葉』

～ずっと豊かで安心して暮らしていける千葉の環境をみんなのちからで築き、次の世代に伝えていく～

基本目標

- 1 地球温暖化対策の推進
- 2 循環型社会の構築
- 3 豊かな自然環境の保全と自然との共生
- 4 野生生物の保護と適正管理
- 5 安全で安心な生活環境の保全

第3章 施策展開の基本的な考え方

分野を横断する4つのテーマを設定。
分野横断的に施策を展開

↓
環境・経済・社会的課題の同時解決

環境と経済の好循環の創出

環境と調和のとれた持続可能で魅力ある地域づくり

健康で心の豊かさを実感できる暮らしの実現

持続可能な社会を築く人・ネットワークづくり

第4章 施策の展開方向

各分野に係る施策：6つの政策と22の施策

政策1 地球温暖化対策の推進

- 1 再生可能エネルギー等の活用
- 2 省エネルギーの促進
- 3 温暖化対策に資する都市・地域づくり等の促進
- 4 気候変動への適応

政策2 循環型社会の構築

- 1 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進
- 2 廃棄物等の適正処理の推進と不法投棄の防止
- 3 残土の適正管理
- 4 再生土への対策の推進

政策3 豊かな自然環境の保全と自然との共生

- 1 自然公園等による優れた自然環境の保全と活用
- 2 地域の特定に応じた環境の保全

政策4 野生生物の保護と適正管理

- 1 生態系の保全と希少野生生物の保護・回復
- 2 特定外来生物の早期防除
- 3 有害鳥獣対策の強化

政策5 安全で安心な生活環境の保全

- 1 良好な大気環境の確保
- 2 良好な水環境の保全
- 3 良好な土壌環境・地盤環境の保全
- 4 騒音・振動・悪臭の防止
- 5 化学物質・放射性物質への対策

政策6 環境保全のための基盤的、横断的な施策の推進

- 1 環境学習の推進と環境保全活動の促進
- 2 環境保全の基盤となる施策の推進
- 3 環境と経済の好循環の創出
- 4 災害時等における環境問題への対応

第5章 計画の推進

○計画の推進体制 ○各主体に求められる役割 ○計画の進行管理（指標を活用して、マネジメントサイクルに基づき毎年度実施）